

第17回 武雄市短期経済観測調査（たけお短観）の結果について

下記のとおり「第17回武雄市短期経済観測調査（たけお短観）」を実施し、結果を取りまとめましたので、お知らせします。

結果のポイント

- ・総合景気感のDI値は（+9）となった。
- ・前回12月調査値（-3）と比べると+12となり、景気感は改善した。

【武雄市短期経済観測調査（たけお短観）結果】

平成26年3月調査

第17回 武雄市短期経済観測調査（たけお短観）の結果							
【武雄市短期経済観測調査（たけお短観）結果】平成26年3月調査							
	調査数	前回調査		今回調査		前年調査	
		A	見通し (H26. 1-3)	B	(B-A)	見通し (H26. 4-6)	現況 (H25. 3)
		現況 (H25. 12)		現況 (H26. 3)	前回現況 との対比		
総 合	100	-3	11	9	12	-23	-16
農 業	10	-30	-10	0	30	-10	-60
建 設 業	11	9	18	18	9	-9	-27
製 造 業	11	-18	9	-9	9	0	-18
卸 売 ・ 小 売 業	25	-16	16	21	37	-34	±0
観 光 業	10	40	30	30	-10	-40	-30
飲 食 業	10	40	-10	0	-40	-60	20
サ ー ビ ス 業	23	-14	10	0	14	-9	-18

- 調査目的 本市の経済動向をよりの確に把握するため
- 調査対象 武雄市内事業所 100箇所（業種別内訳は上表参照）
- 調査時期 年4回（3月、6月、9月、12月）
- 調査方法 電話による聴き取り
- 調査内容
 - （1）現在の景況感：良い、普通、悪いのいずれかを回答
 - （2）3ヵ月後の見通し：良くなる、変わらない、悪くなるのいずれかを回答
- 集計方法
 - （1）現在の景況感（2）3ヵ月後の見通しについて、それぞれ回答数の構成比を求めた上で「良い（良くなる）」の構成比から「悪い（悪くなる）」の構成比を引いて「現況DI」、「見通しDI」として指標化しました。
 - 例えば、現在の景況感の「良い」が10%、「普通」が40%、「悪い」が50%の場合は、-40となります。
 - 「DI」（Defusion Index、デフュージョン・インデックス）は、企業や業界の景況感などを数値化した指標のことで、日本銀行の「全国企業短期経済観測調査」（日銀短観）などで用いられています。

武雄市営業部商工流通課

〒843-8639 武雄市武雄町大字昭和1番地1
 TEL : 0954-23-9183 FAX : 0954-23-7102
 E-MAIL: syoukour@city.takeo.lg.jp